

4月号

School Aid Japan Cambodia

スクール・エイド・ジャパン・カンボジア



Dream通信

2010. 4. No.25

SAJ(スクール・エイド・ジャパン)春季ツアー2010年 ～代表理事賞の発表～



お客様をお出迎えする子どもたち



民族衣装を着て踊りを披露しました



代表理事賞を受賞した子どもと記念撮影

SAJ(スクール・エイド・ジャパン)では2006年から毎年カンボジアへの教育支援視察ツアーを行っています。今年の3月で6回目を迎えました。渡邊代表理事、SAJご支援者の方、園の子どもと里親様になっていただいている方々など総勢約70名が、15日から3日間の日程でツアーに参加されました。短い滞在スケジュールの中、「夢追う子どもたちの家」にもご訪問いただき、子どもたちと交流しました。

ツアー御一行が到着した後、子どもたちは歓迎の意を込めて伝統舞踊を披露しました。今回は里親様から寄付していただいた民族衣装を着て踊ったこともあって、少し照れながらも一所懸命に踊りを披露しました。その後は食堂で全員一緒に昼食をとり、午後の自由時間になると、子どもたちは里親様が持ってきてくださったピニールプールに大喜びで、子どもたちの顔には終始笑顔が溢れていました。

① 代表理事賞の発表

朝4時の自習開始から夜23時の消灯まで、1日平均8～10時間の勉強を毎日続けている園の子どもたちに対して、もっと褒めてあげる場を作ってあげたいという思いから、学校での成績が特に優秀であった子どもたちに対して、代表理事賞の発表を行い、表彰状と記念の写真立てを贈呈するという取り組みを始めました。今回からの新たに始まった企画ですが、ぜひ今後のツアーでも続けていきたいと考えています。

【代表理事賞受賞者】

- ・成績優秀者(5ヶ月連続クラス1位)
 - ナン・ヴァンナ〔小学校3年生：男子〕 最優秀賞
 - ラン・リーマー〔小学校5年生：女子〕 最優秀賞
- ・ジャンプアップ賞(最近3ヶ月でクラス順位が10以上up)
 - ロン・ヴィラー〔小学校6年生：男子〕 最優秀賞
 - ソン・カンチャナー〔中学校1年生：女子〕 準優秀賞
- ・理事長特別賞(前期試験学年3位)※277名中
 - ナウ・スレイノーイ〔中学校3年生：女子〕 特別賞
 - 以上、最優秀賞3名、準優秀賞1名、特別賞1名。

②歌<贈る言葉>の披露

子どもたちによるサプライズ企画として、子どもたち全員による日本語の歌<贈る言葉>の披露を行いました。今回の歌の披露のために、子どもたちは日々の勉強が終わった後、毎晩集まって練習を積み重ねてきました。最初はクメール語に翻訳した歌詞をただただ棒読みするだけでしたが、日々の努力によって少しずつ歌詞が読め、リズムが取れるようになり、披露当日はほとんど間違えることなく歌い切ることができました。また、歌の披露をした直後、ツアーに来て頂いた皆様と別れを惜しんで、思わず泣いてしまう子どももいたりして、本当に気持ちのいっぱい詰まった<贈る言葉>となりました。最後に渡邊理事長をはじめ、支援者の方々から大きな拍手をいただき、「上手に歌えていたね。」と言葉をかけていただくと、安堵の表情を受かべている子どもたちの姿も見受けられました。

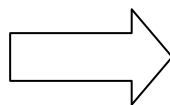
～園内農業ニュース～

「夢追う子どもたちの家」では、園で子どもたちが身につけるべき3つの目標を掲げています。1、勤勉 2、勤労 3、思いやり の3つです。

この2つ目に当たる「勤労」の活動として、園では毎週農作業の時間を作っています。その農作業の一環として、昨年より園の裏庭(2ha)を切り開いてきましたが、ようやく必要のない木の伐採作業が終了しました。以前、園の外側の土地は、灌木や背の高い草が生えてジャングルようになってしまっていたのですが、高学年の子どもたちが中心となって切り開いていき、あとは雨季を待つ本格的に土を耕していく作業を残すのみです。その仕上げ作業を終えれば、ジャングルだった裏庭が、2haの大きな畑へと大変身を遂げます。



昨年までの裏庭(2ha)の様子



大きな畑へと変わりゆく 裏庭の現在の様子



日本語の歌を一所懸命に歌う子どもたち



ビニールプールで大はしゃぎしている様子



最後に記念撮影。皆様ありがとうございました